

第8回

Wakayama HF ALERT



特定非営利活動法人
和歌山心不全アラート
NPO Wakayama Heart Failure Alert

～心不全患者の退院支援。医療。福祉の有機的連携～

日時：2024年 **12月5日（木）19:00** ～20:30

意見交換会（会場参加者対象）20:30～20:40

形式：ハイブリット開催（会場 + Zoom）

会場：ホテルアバローム紀の国 鳳凰の間（3F）

和歌山市湊通丁北2-1-2（073-436-1200）

★本会にご参加をご希望される方は、**参加方法（会場/Zoom）に関わらず、**

12月3日（火）16時までに事前登録をお願いいたします。

右の二次元コードの読取、又は下のURLの入力・クリックにてアクセスできます

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_VJFhAZDfR2KbKcywqsRs6Q



情報提供：ビソノテープ2・4・8mg トーアエイヨー株式会社

総合座長 角谷リハビリテーション病院 診療技術部 療法士科 統括科長 小林 啓晋 先生（理学療法士）
橋本市民病院 循環器内科 部長 九鬼 新太郎 先生（医師）

Session 1 『 シームレスな心不全管理を目指した病院薬剤師の取り組み 』

演者 和歌山労災病院 薬剤師 稲葉 静香 先生（薬剤師）

コメンテーター 橋本市民病院 循環器内科 部長 九鬼 新太郎 先生（医師）

紀三井寺カイセイ薬局 薬局長 長谷川 浩平 先生（薬剤師）

Session 2 『 8050問題がある超低左心・心不全患者への多職種支援 』

演者 日本赤十字和歌山医療センター 今木 佑樹 先生（ソーシャルワーカー）

コメンテーター 和歌山県介護支援専門員協会 副会長 小長谷 恭史 先生（ケアマネジャー）

日本赤十字和歌山医療センター 心不全看護認定看護師 和田 直子 先生（看護師）

Session 3 『 心不全患者の退院直後の生活支援 』

演者 和歌山県介護支援専門員協会 副会長 小長谷 恭史 先生（ケアマネジャー）

コメンテーター 和歌山県立医科大学附属病院 後 美和 先生（ソーシャルワーカー）

訪問看護リハビリ手to手 管理者 特定行為・感染管理認定看護師 太田 岳志 先生（看護師）

Closing remarks

日本赤十字和歌山医療センター 循環器内科 部長 豊福 守 先生（医師）

意見交換会（会場に参加される方のみ対象になります）

※日本医師会生涯教育講座単位申請予定 CC10:チーム医療1.0単位 CC12:地域医療0.5単位



主催 トーアエイヨー株式会社

後援 NPO法人和歌山心不全アラート

和歌山市医師会内科部会 和歌山県薬剤師会

※講演会情報をソーシャルメディア等に投稿することはお控えください



～心不全患者の退院支援。医療。福祉の有機的連携～

日時：2024年12月5日（木）19:00～20:30

意見交換会（会場参加者対象）20:30～20:40

謹啓

時下皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。この度、12月5日に「第8回 Wakayama HF ALERT」を開催させていただくこととなりました。本会終了後につきましては、会場参加の皆様を対象とした意見交換会をご用意しておりますので、大変お忙しいところ申し訳ありませんが、ご臨席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

抄録

皆様のご協力のもと、年2回開催のWakayama HF Alertも8回目を迎えることができました。心不全入院患者さんの支援のポイントは何と言っても、「いかにスムーズに」「次の生活に向けて」退院していただけるかに尽きると思います。今回は「退院支援」にテーマに掲げ、支援の課題や連携のあり方を皆さんでブラッシュアップできればと存じます。

Session 1 『シームレスな心不全管理を目指した病院薬剤師の取り組み』

2024年6月から調剤後薬剤管理指導料対象患者が慢性心不全患者にも拡大され、日本心不全学会と日本薬剤師会の合同で、vulnerable phase(退院直後の危うい時期)での運用に特化した心不全服薬管理指導手引書が作成されました。この調剤後薬剤管理指導は、多くは病院からの退院時情報に基づき開始されることが予想されます。和歌山労災病院での取り組みを発表していただき、より「スムーズな」心不全の医療連携システムを考えます。

Session 2 『8050問題がある超低左心・心不全患者への多職種支援』

病院では、「退院前訪問」や「退院カンファレンス」に看護師や理学療法士、MSWなどの多職種が深く関与しています。そのなかでも多職種連携や、病病連携や病診連携、医療介護連携などの退院前の窓口になっている地域連携室にフォーカスをあて、「次の生活に向けて」いかに精力を尽くしているかということ、送り手の代表として日本赤十字和歌山医療センターから発表して頂きます。

Session 3 『心不全患者の退院直後の生活支援』

退院後の生活支援において、介護支援専門員（ケアマネジャー）が果たす役割は極めて重要です。心不全患者の退院後1か月以内の再入院率は高く、病院と地域の連携がこの時期において特に重要とされています。本セッションでは、受け手側の代表としてケアマネジャーの小長谷先生より、退院直後の心不全患者に対する生活支援についてお話いただき、「医療・福祉の有機的連携」を多職種で考える機会としたいと思います。

特定非営利活動法人
和歌山心不全アラート
NPO Wakayama Heart Failure Alert

NPO法人和歌山心不全アラート 理事 九鬼 新太郎

ご来場を希望される方につきましては、**座席数の都合上、お早めにご登録**をいただけますと幸いです。ご不明な点がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。お手数おかけいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

トーアエイヨー株式会社

担当：西林寛人 電話：080-5576-5171 メール：nishibayashi.hiroto@toaeiyo.co.jp

担当：見崎竜輔 電話：080-5576-5078 メール：Misaki.ryosuke@toaeiyo.co.jp